

2020・教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ			
題名・副題	植物ジュニアレンジャー活動(4) ～たのしい里山体験～			
月日・時間	9月5日(土) 10:00～13:30			
開催場所	県立四季の森公園			
部会・講師名	自然環境部会 吉岡嗣二郎	参加数	18名	
		講師数	7名	
写真				
	水車の仕組みと自然の力を観察しました	森の温度を調べ、森は温度が低いことを知りました		
				
	田んぼで、いろいろな植物を観察しました	ミニすだれ作りに挑戦、上手に編みました		
成果解説	<p>この教室は、里山の植物などを調査観察する方法や人とのつながりを体験的に学び、植物レンジャーの実技を体得することが目的です。授業では、ジュニアレンジャー活動の目的や里山の仕組みなどを説明した後、次の体験授業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水車小屋では地形を生かした水の利用方法、炭焼き小屋では生活の燃料を作ることを学びました。 ・森の温度調べでは、植物が森の温度を下げることを理解しました。 ・ナンバンギセルの不思議な生態や稲の話などを聞きながら、田んぼに育つウキクサ、食用のジュズダマ、外来種のキショウブ、在来種のコウホネ、コガマなどを観察しました。 ・里山の技術が現在の都市生活にも生かされていることの説明を受けました。 ・里山体験の調査結果や観察結果をとりまとめて、プレゼンテーション練習の発表を行いました。 ・シェアリングネイチャーの「ミニすだれ作り」では、子どもたちは初めての体験でしたが上手に編むことができました。「すだれを編むのが楽しい」との声が聞かれました。 			